



第 17 号の活動レポートをお手に取っていただき、ありがとうございます。今回は、6 月議会で行った「地域の防災力」に関する一般質問を中心にまとめました。

折しも、7 月 30 日には津波警報が発令され、**津波避難ビルへの誘導や避難所開設のタイミングなど、いくつかの課題**が見えました。今後もしっかり検証し、改善を求めています。ぜひご一読ください。

レポート

一般質問「地域防災力と避難体制の実効性について」答弁詳細

※ 紙面の都合上、内容の要点を損なわない範囲で一部を要約・編集しております。ご了承ください。

質問	回答
質問実際に災害が発生した際、避難施設がきちんと機能する体制になっていますか？	町職員が避難所を開設し、防災行政無線などで周知しています。津波避難ビルは、民間施設も含めて総合防災訓練で機能確認を行っています。
昨年 3 月議会で前町長が「旅館協同組合と包括協定を結ぶ」と答弁しましたが、進捗状況は？	現時点では、協定の締結には至っていません。 大規模災害時の避難施設として、今後も協議を重ねていく予定です。
ペットと一緒に避難できる施設が不明確 ではありませんか？	災害状況により開設場所が変わるため、事前に決めておくのは困難。防災コミュニティセンターなどでの受け入れを基本としています。
防災マップの全戸配布 や LINE での周知が必要ではないですか。	区会を通じて配布をしていますが未加入世帯には配布場所を案内する形にとどまっています。
内閣府が定める個別避難計画 はどこまで進んでいますか。	要介護認定を受け、かつレッドゾーンに住む方を優先に名簿登録と計画の策定を進めています。
地域防災力を高めるため、 隣組など身近なつながりの再構築 も必要では	即効性のある策は示せませんが、既に機能している地域の事例を参考に、つながりづくりを模索していきます。

現在、防災マップの配布や様々な防災訓練などを通じて、町全体として一定の備えは進められてきています。

しかし今回の一般質問では、いくつか検討すべき課題も見えてきました。

まず、防災マップについては、一般質問の後に LINE での周知は実施されましたが、区会に未加入の方や、配布場所に足を運べない方には行き届いていない可能性があります。**誰ひとり取り残さないための、より柔軟で確実な情報提供のあり方**が求められます。

また、ペットとの避難については、受け入れ先が事前に明示されておらず、不安の声もあります。飼い主にとって**ペットは家族同然**であり、「命を守る」配慮の行き届いた体制整備が必要です。

さらに、**法定義務である避難行動要支援者名簿の整備**が十分に進んでいない現状に対して、強い危機感を抱いています。高齢者や障がいのある方など、**自力で避難が難しい方を支える個別避難計画**も、スピード感をもって進めるべきです。

災害は「起きるかもしれない」ではなく「必ず起こるもの」。そのためにも、今ある体制が本当に命を守れるのか、一つひとつ丁寧に見直していく必要があると感じました。

レポート

続報：みやのうえ保育園整備事業

7月31日の臨時議会で、みやのうえ保育園整備事業の設計延長に関する追加補正予算が可決されました。当初2階建てだった設計は、2月ごろから3階建てへと変更されていたにもかかわらず、議会への報告や、予算の見通しが不十分なまま進められていました。結果として再設計が必要となり、今回の補正に至りました。今後は、補助金や起債の活用を視野に、認定こども園の検討や内容の充実、そしてより丁寧で透明性のある進行が求められます。



レポート

地域で備える防災の力～宮上災害ボランティア

今年、宮上区の有志によって災害ボランティアが結成され、私も参加しています。7月8日には、避難所で使用する仮設テントや仕切りスペースの設営演習を行いました。「誰も取り残さない避難」を目指して、地道な備えを一つひとつ積み重ねています。本当に命を守るためには、行政任せではなく、住民同士のつながりと現場の知恵が欠かせません。災害は待ってくれない。だからこそ、公助だけに頼るのではなく、地域で支え合い、自分たちで備えることが大切だと感じています。



■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL：090-3432-6497

E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



レポート

まつりで生まれる、つながりの輪

8月1日、宮上旧道にて「みやかみ夜まつり」が開催されました。今年から実行委員の体制が変わり、私も運営に参加しました。このお祭りは、宮上区だけでなく町内外の方にも開かれた交流の場です。世代や地域をこえて、誰もが気軽に集まれる「つながりの場」をつくりたい。そんな思いで、地域の皆さんと準備を進めてきました。お祭りをきっかけに新しい出会いや交流が生まれる。今年もその風景があちこちで見られ、うれしい一日となりました。



レポート

7 月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況进行评估しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①：4つの活動方針

健康寿命をアップ

★★★

町民のつながりづくり

★★★★

子育て世帯への支援

★★★

人を呼ぶ湯河原へ

★★★

マニフェスト②：2つの約束

川端公園再整備の議論

☆☆☆

移動手段の早期検討

☆☆☆

7 月の主な活動

- 教育・保育の在り方調査特別委員会 (7/22：傍聴)
- 議会運営委員会 (7/31：傍聴) ● 本会議 (7/31)
- 広域行政特別委員会 (7/31)
- 宮上災害ボランティア連絡会 (7/8)
- 「みやかみ夜まつり」実行委員会 (7/2・16・23)
- フレイルチェック (7/14)
- 介護サポーター勉強会 (7/28)
- LM 推進連盟勉強会 (7/29・30)
- かながわ福祉大学校 公共政策課程 (7/5・12・19・26)
- 駅頭挨拶 (2日間) / 公園ラジオ体操 (11日間) / 町民個別相談会